

# 地区たより

VOL 18 1993.2.5  
発行 西湘放射線技師会

西湘放射線技師会員、賛助会員の皆様、あけましておめでとうございます。

本年も御健康で活躍されることをお祈り致します。最近、ふっと感じたことは、私と同年代の技師仲間の子弟に、親父の職業を受け継いだ二世技師が大勢いることです。

私が、かけ出し技師の頃の友人達には「親も技師」という人は、ほんの数人で、むしろめずらしいくらいだった事を思い出しました。

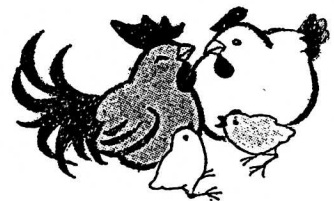
子供は、親を見て育ちます、親達の暮し向きや親との会話等を参考に「親と同じ職に就こう」と思うのでしょうか。親と子が同じ道を歩むことは、とてもほほえましいことです。

また、そうした子供の意向にも、めくじらを立てて反対しなくなった背景には放射線技師職の確立や、社会的地位の向上などがあるからでしょう。

このように、人の眼に少しでも魅力ある職業へと変化したのは、“医療のニーズ”であり多くの先輩達の努力のたまものです、こうしたともしびを今の時代で絶やす訳にはいきません。

今、私たちが努力することを怠ると、やがて10年、20年後にそのつけが回ってくることになります。どうか各種事業に引き続き御協力いただきますよう、お願い致します。

西湘放射線技師会 千安 式部



## 地区委員会報告

### 平成5年新年賀詞交歓会開かれる

平成5年1月18日メルパルク横浜にて開催され230名の出席があった。  
新入会員紹介では当地区会員宗像達也氏（小田原市立病院）も新入会挨拶を行なった。  
出席者全員に県技師会発行「胸部X線写真の最適化」の改訂版が送られた。

### 神奈川県学術振興セミナー開かれる

平成5年1月30/31日 湯河原温泉 万葉荘にて開催される。

特別講演 「人間 機械そして自然を」 講師 日本航空機長 上田 恒夫氏

### 女性技師懇話会開催について

日時 平成5年2月11日

会場 千代田メディカル横浜営業所会議室（担当委員 酒井・上前・岩崎・工藤）

会員の多数参加をお願いします

### 新春 放談会開催について

日時 平成5年2月6/7日

会場 富士フィルム三浦保養所

### 胸部X線画像評価研究会開催について

日時 平成5年2月12～20日 PM18:00～21:00

会場 神奈川県立ガンセンター

### 神奈川県技師会主催ボーリング大会のお知らせ

日時 平成5年2月13日（土） PM13:30スタート

会場 ブランズウィック横浜

会費 1000円（往復交通費支給）

参加人数 横浜地区各5名 川崎地区10名 その他地区5名

試合形式 地区対抗 団体戦 個人戦

## 日本放射線技術学会神奈川支部総会

神奈川県放射線技師会総会開催について

日時 平成5年3月27日 (土) PM14:00～

会場 開港記念会館(横浜市)

## JMCP開催について

日時 平成5年4月2～5日

会場 パシフィコ横浜 会議センター

桜木町駅より学会場(展示会場)への送迎バスが無料運行します。

食事に関しても弁当等の便宜を図る、会場内での食事も可能との事。

## 神奈川県技師会より新刊発行のお知らせ

県技師会編集 「胸部X線写真の最適化」改訂版発行

定価 会員3000円(非会員5000円)送料込み

購入希望者は県技師会事務所までお申し込み下さい。

(前は無料配布でしたが今回は予算が取れず有料となりました)

## 事務所拡張資金募集について

会誌No121を参照して下さい

1口2500円 2口以上お願い致します

(皆さんも一度事務所を見学して「狭い」を実感してください)

## アンケート回収にご協力ください

東芝委託研究アンケート用紙の回収をおこなっています回収にご協力ください。

神奈川県技師会は生涯教育充実を図るため、セミナー等をポイント制とする方向である

日本放射線技師会は今後新設の技師学校は4年制大学以外認めない方針である。

(但し、現在ある各種学校の短期大学昇格は発展的方向とみて認める方針である)

会員各位は学校開設等の計画を耳にしたときには技師会に知らせて欲しいとの事です。

## 4 W D フリーク

今回、この趣味のページを依頼され、「さーて困った、どうしよう」正直言ってそう思いました。

なにせ、自分が趣味としてやっている事を、世間の人々に理解してもらえるかわからなかったからです。

私は、4 X 4 (4 W D) を趣味としていますが、その楽しさ、面白さを言葉にして皆さんに伝えるとなるとズバリと表現できません”実際にやってみなきゃ、解からんよ”と言ってすませてしまいたいのが本音です。

同じ4 X 4 を趣味としている人でも、その楽しみ方は人それぞれです。

私の場合、乗用車では走行が不可能な、人工的に造られたオフロードコースにTRYしたり、林道や雪道などを、仲間とCB (アマチュア無線) で交信しながらのコンボイ走行、既設のオートキャンプ場ではなく人里離れた山奥で、気の合う仲間とキャンプをし4 X 4 と一体となり自然の中で時を過ごす、これが私の4 X 4 との付き合い方です。

当然、山奥へ行く時は女性抜きです。

(かといって、普段も女性がいるわけではないのですが・・・)

私たちの趣味には、なぜか女性がからみませんか？

女性がいない淋しさをまぎらわすためか？仲間同志はとても仲がいいのです。そんな仲間達と過ごしているとき、みんなは子供にもどっています。

いざコースに入ると絶対にクリアできそうにないマッドボギン、急な上り坂、下り坂など普通の走行が出来そうもない道を自分だけは

クリアー出来ると信じ、何回もトライする様はとても大人の取る行動とは思えません。

しかし、このようなセクションをクリアーしたときは、英雄にでもなったような満足感に充たされます。

まっ、なにはともあれ”やってみなけりゃ解らんよ”という結論に至ってしまうのであります。

最近、4輪駆動車による自然破壊が騒がれています。

富士山の乗り入れ禁止や、砂浜の乗り入れ禁止など一部の心無いオフローダーの為にそのような措置が取られるようになっていきます。平成2年2月1日に自然公園法の一部が改正されたのも、無謀な一部オフローダーによる自然破壊が引き金になっているのは確かです



これから4X4をやってみたいと思われている方、今4X4を趣味としている方に言いたい！

今、私たちオフローダーにとって安息の地である林道までもが規制の対象にされようとしています。

今こそオフローダーとしてのモラルの向上を図り、管理する側の営林署等に、良識あるオフローダーの姿勢を認識してもらいたい！

そして、自然と4X4の本当の関係を理解してもらいたいと思います。このように私のオフロードに対する想いはつねのるばかりです。

小田原市立病院 岡田 啓士郎

## 西湘地区臨床衛生検査技師会活動の現況

始めまして、私は神奈川県臨床衛生検査技師会西湘地区代表を任じられている者です。今般、放射線技師会の徳安先生より臨床検査技師会活動についての原稿依頼があり、僭越ではありますが私でわかる範囲で述べさせていただきます。

御存じの様に、当会は病院等の検査室で働く技師で構成されている職能団体であり、現在県内で約2000名の会員がいます。

地区活動については7ブロックに分けて活動しており西湘地区は、小田原・南足柄・秦野足柄上・足柄下郡に在籍している者100名の会員で活動しています。

当地区の活動内容は、勉強会を毎月1回午後6時30分から催し、1年に一度は宿泊で行なっております。

勉強内容は、日常の検査法等ですが最近の傾向として、新しい化学試薬についてとか、肝炎ウィルス、MRSA等が行なわれています。

また宿泊を伴う勉強会では、当地区の最大行事として、コントロールサーベイの発表を中心に行なっています、前もって参加施設に同じ試料を同じ項目で検査してもらい、その集計をこの日に発表して、結果に対して他と違った施設に対して、考えられる点を考察して今後の検査に生かしています。

御存じのように検査値は、方法・単位・正常値がどこの病院にいても同じではありません、それをいかにして統一するかが問題であります、まずは当地区から始めようと運動しています。

その他、レクリエーションについては毎夏、二宮海岸で地引き網を家族連れで楽しんでいます、冬には忘年会と一年中何かと慌ただしくやっていますが、このことは会員の協力あるいは参加がいかに多いかということだと思います。

今後の抱負として、いろいろな医療団体と協調して、院内感染の防止、エイズの取り組み、画像診断のレベルアップ、パラメディカルの待遇アップ等を一緒にやって行けたらと思います。



神奈川県臨床衛生検査技師会

西湘地区代表

湯河原胃腸病院 検査課 石塚 久治

## 平成4年度秋季勉強会報告

去る、11月6日 小田原市保健センターにて午後6時30分より秋季勉強会が会員42名の出席で行なわれました。

第1部はコニカ株式会社 小野寺 悟先生に「最近のレーザーイメージャーについて」の題で自社のイメージャーを中心に基礎から応用までを講義していただきました。

第2部は横河メディカル株式会社 吾妻 則道先生に「最近のCTについて」という題でCTの有効活用・最新テクノロジー・その応用についてを分かり易く講義していただきました。

第3部は会員が持参したCTフィルムを元に、ルーチンの頭部CT撮影法についてのコメントや貴重な症例などを供覧しました。

講師の先生を始め、会員のご協力に感謝致します、ありがとうございました。

学術担当 高野・坂本

## 入会欄

新入会員	小田原市立病院	岡田 啓士郎
	〃	河野 圭治

## 編集後記

今回の臨床検査技師会の紹介記事はいかがでしたか。

神奈川県臨床衛生検査技師会理事の白石要氏（西湘病院）にお願いして、地区担当の石塚氏に原稿を依頼しました。

もともと西湘地区は、診療放射線技師会を始め臨床検査技師会・超音波技師会等コメディカル個々の活動は活発な所でもありますが、お互い各技師会どうしの繋がりはというと他地区同様、いまひとつ盛り上がり欠けているようです。

さてその原因はというと、上部団体の慣習・業務形態の相違等多々ありますが、大きな原因として、いままでその必要性を論議されたことがなかったことがあげられます。

同じ病院内で働く仲間同士、横の連帯が広がればそれだけ情報量も増え、お互いのプラスになると思うのですが、いかがでしょうか。

「とく」